

詩人・新川和江

市制施行70周年 特別寄稿

「詩」から「俳句」へ。本市名誉市民の詩人・新川和江さんは、94歳になられた現在も尽きぬ創作意欲のもと、俳句という新たな世界の探求を続けられています。

今回、市制施行70周年にあわせたメッセージとして、「春」をテーマにした俳句を特別寄稿していただきました。（俳句は生涯初披露となります）

「日常の風景にこそ、明日への希望が満ちている」。豊かな市民生活と本市のさらなる発展へ想いを込めた、新川さんの作品をお届けします。

*この写真は2009年(平成21年)に撮影したものです。



億年啼きつづけた鳥(あまの)
その歌も完成しない
新川和江

春を詠む
青麦と 幼な秘密 ひばりの巣
春みぞれ セーラー服の 別れにも
ゆふべの空の 抜け殻なりや 昼の月
春彼岸 しらが染め合う 姉いもと
立ち話 してゐる間にも 草青む

五・七・五、わずか十七音でひとつの詩と成す
文芸を、(お年寄りのご趣味)だと若い頃の私は
敬遠しておりました。それが九十歳の舞台上に乗り
ました頃、にわかになつたその俳句なる文芸に、とりつ
かれてしまったのです。まあ、(お年寄り)にな
つたーということでしょうねえ。お笑いくだ
さいませ。

令和6年1月 新川 和江
(原文ママ掲載)

これまでの70年
これからの70年

市民の皆さんと
一緒にお祝い
したいっ!



写真を募集します

応募いただいた写真は「市制施行70周年特設サイト」や市公式SNSなどで
ご紹介します。また、応募者には記念品を差し上げます。応募規約など
詳しくは、市ホームページをご確認ください。

● 募集内容 ともに市内で撮影されたものに限り。撮影時期は問いません。

テーマ①

「これまでの70年」(思い出の写真)

昔懐かしい風景や記憶に残る景色など、思い出
の写真をお送りください。



テーマ②

「これからの70年」(未来に残したい風景)

まち並みや田園風景、伝統行事やイベントなど、未来に
残したい結城の風景・様子の写真をお送りください。



● 応募規約

- 応募写真は、被写体(人物など)の使用許諾が得られているものとします。
 - 応募写真は、広報などの市業務において使用することがあります。
 - 応募回数に制限はありませんが、特設サイトおよび市公式SNSへの掲載数などは限る場合があります。
- ※上記以外の詳しい応募規約については、市ホームページをご確認ください。

● 応募方法

データの場合：市ホームページ内の応募フォームから
印刷物の場合：郵送(写真の返却不可)
窓口持参(希望により写真の返却可能)

● 応募・問合せ先

市秘書課
シティプロモーション係
☎34-0401



ホームページ